

事業所名

放課後デイサービス (株)BLUESTAR あおいほし2nd

放課後デイサービス支援プログラム

作成日

令和8年

3月

27日

法人(事業所)理念	一人ひとりがかけがえのない存在として生きること		
支援方針	一人ひとりの発達段階や特性、家庭環境を踏まえ、児童が日常生活や社会生活を円滑に営むことが出来るよう支援していく		
営業時間	学校日	10時0分から19時0分まで	送迎実施の有無 あり なし
	学校休業日	9時0分から18時0分まで	
支援内容			
本人支援	健康・生活	<p>目的：心身の健康維持と、基本的な生活習慣の安定</p> <ul style="list-style-type: none"> 心身の健康把握のため、来所時には必ず体調確認(表情、疲労、睡眠状況、発熱、痛み等の把握)をし、通常との変化に敏感に対応していく。 手洗い、排泄、衣服の着脱、整理整頓、身だしなみ等、基本的な日常生活動作の獲得に向けて、必要に応じて個別に支援していく。 食事、間食時の姿勢、量、偏食への配慮や、アレルギーに対するの共通意識を持ち、安心・安全に食事が出来るようにする。 いつ、どこで、何を、どのように、どうなったら終わりか、終わった後はどうなるかなど、時間や空間の構造化によって、安心して見通しを立てて生活が送れるよう支援していく。 	
	運動・感覚	<p>目的：身体機能の向上と感覚調整力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感、さまざまな体の感覚・感触を感じ、感覚の成長を支援していく。 室内や戸外での運動遊び、公園の大型遊具等での遊びを通して、体の動かし方を学び、運動の楽しさを感じると共に、運動能力の向上に繋げる。 水、砂、泥んこ遊び、ボディペインティング等の感覚遊びを通して、さまざまな素材の感触やにおい、音などを感じ五感を育めるよう支援していく。 	
	認知・行動	<p>目的：考える力、理解する力、気持ちと行動をコントロールする力を養う</p> <ul style="list-style-type: none"> 曜日や時間の概念の習得(帰りの会等を通して)、こだわりへの対応、行動障害への対応、全体指示や情報を得て行動できるよう支援していく。 スモールステップで小さな成功を積み重ね、自信に繋げる。環境調整などで不安や感情の爆発を減らし、取り組む対象に集中できるようにする。 	
	言語コミュニケーション	<p>目的：気持ちや考えを伝える力・相手の話を理解する力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 集団生活の中で、言葉と経験を結びつけながら語彙力の向上を促したり、挨拶や感謝の言葉を伝えることを習慣化できるようにする。 指示理解の練習や最後まで話を聞く練習などを通して、聴く力を育む。 帰りの会などで、毎日交代で友達の良いところを友達や職員の前で発表する機会を持ち、自信を持って人前で自分の意見を話せたという成功体験を積み重ねていく。 	
	人間関係社会性	<p>目的：他者との関わりの形成、仲間づくりと集団への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> 小集団生活を通して、他児との協働経験を増やし、社会的応答性の向上を図る。 集団参加、協調行動の促進として、“順番交代”“役割”“ルールを守る”“勝敗や評価の受容”などの経験を積み重ねていく。 挨拶、返事、適切な声量・視線の調整、相手の話を最後まで聴く態度形成、場面に応じた言葉遣いの習得など、基本的な対人スキルの形成を促していく。 	
家族支援	ご家族との情報交換を行い、支援内容について確認していく ご家族の想いに寄り添った支援内容を検討し、個別支援計画に反映していく	移行支援	18才以降の支援サービスに支障を来たさないように途切れの無いサービスの継続を支援する
地域支援・地域連携	こども食堂、美容師によるヘアカット等を地域の方々に向け発信し、保護者同士の情報交流や地域の方との繋がりを深める取り組みを行う	職員の質の向上	放課後等デイサービスガイドライン等の手引き書を使っての学習会、実地訓練、外部講師による勉強会、セルフチェックシートの入力チェック、支援会議にて支援内容の評価や修正を行う。
主な行事等	誕生会、お花見、遠足、公園遊び、工場や科学館等見学や体験、プール遊び、夏祭り、七夕祭り、流しそうめん、お買い物体験、ハロウィン、クリスマス会、大掃除、正月遊び、節分遊び、ひな祭り等のイベント体験等		